

# 連携医院のご紹介

今回は「地域の健康増進」に力を入れて取り組んでおられます、山本整形外科病院 山本健之先生です。



山本健之院長とスタッフ

## 医療法人 健真会 山本整形外科病院

〒734-0053  
広島市南区青崎2丁目4-20  
電話 / 082-282-6162  
FAX / 082-282-6165  
院長 / 山本 健之  
診療科 / 整形外科・内科・皮膚科・  
リハビリテーション科



### ○いつ頃開業されましたか。

先代の父が昭和41年に開業いたしました。平成8年から私が継いで診療をしております。

### ○開業されてから今までのことを教えてください。

医療だけでなく、地域を巻きこんでの健康増進に力を入れてきました。予防も含めての体力づくりを目指しています。私自身も、健康のために走っています。

### ○毎日の診療で大切にされていることは何ですか。

話を聞いてあげることですかね。患者さんの顔を見ながらの診療を心がけています。電子カルテが導入になり、記録をすることに力を入れるとどうしても患者さんの顔を見なくなりますから、当院ではクラークさんの力を借りながら、しっかり患者さんと顔を合わせて診療しています。

### ○診療でのおもしろさはどんなところですか。

患者さんが元気になって帰られることですね。良くなって感謝される。これが一番うれしいです。

### ○県病院について、ひとことお願いします。

どんな患者さんも受け入れてくださり、感謝しています。診療の返事もきちんといただけるので、大変助かっています。



山本整形外科病院外観

### 【取材後記】

紳士的な印象の山本先生。一緒に取材を受けてくださった敬看護師長さんや他のメディカルスタッフの方とのチームワークの良さが見て取れました。院内も日の光が差し込み、とてもあたたかい印象の病室で様々な工夫がなされていました。入院するならこんな病院が良いな…と思う取材になりました。

# もみじ



県立広島病院 〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号

※県立広島病院の様々な情報をホームページに掲載しています。  
県立広島病院 で検索 (URL: <http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>)

理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします

## 病気や治療法で悩んでいる人のために 県病院から本が出ました!!



県病院の専門家が  
(ドクター、ナース、薬剤師、管理栄養士、作業療法士など)  
得意分野をやさしく  
解説する全10章!

2013年  
3月25日  
発売

### ピンピン 元気に長生きするために

- 第1章 女性が健康で生き続けるために
- 第2章 いわゆる生活習慣病の話
- 第3章 健康的な不老長寿を目指して
- 第4章 救急・小児疾患のお話
- 第5章 肩、腰の話
- 第6章 古くて新しい感染症の話
- 第7章 肝腎かなめ
- 第8章 目、鼻、のど、皮膚の話
- 第9章 知って得するがんの話
- 第10章 がんの手術を分かりやすく

定価1,500円  
(税別)

県病院では県民の皆様へ、病気に関心を持っていただき、検診の重要性や病気に対する知識への理解を深めていただくため、地域巡回講演会(出前講座)を行っています。この度、ご好評をいただいている地域巡回講演会でのお話を一人でも多くの方にお伝えし「ピンピン長生きしてもらいたい」という思いから、わかりやすく一冊の本にまとめました。お買い求めはお近くの書店で。

## 県病院の

## ホームページが新しくなりました!



新しくなったTOP画面

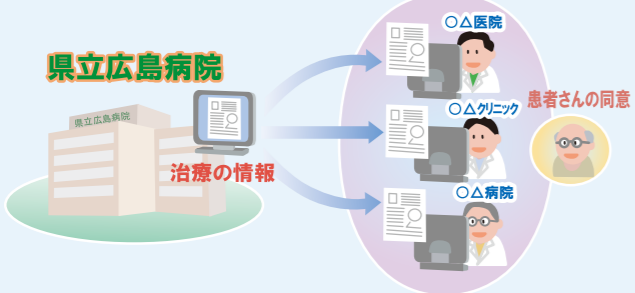
県病院のホームページをリニューアルして、TOP画面からの検索がラクになりました。KB ネットやがん医療への取り組み等のページも随時更新して参ります。その他、栄養管理科からは季節に合わせたレシピを公開中ですので、ぜひお役立て下さい。

県立広島病院アドレス：  
<http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>

## 県立広島病院からのお知らせ

# KBネット

県立広島病院地域医療連携ネットワーク(KBネット)とは、県立広島病院とかかりつけの医療機関を結び、同意を得られた患者さんの治療の情報をオンラインで共有し、患者さんにより良い医療を提供するシステムです。



### 現在の参加医療機関は

**71** 機関です。  
(3月19日現在)

お問合せ先 県立広島病院 地域連携センター  
電話(082)252-6228(直通)

※詳しくは県立広島病院ホームページへ [県立広島病院](http://www.hph.pref.hiroshima.jp/) で検索 (URL: <http://www.hph.pref.hiroshima.jp/>)

## 外来診療のご案内

### 診察受付時間

午前8時30分～午前11時00分  
※午後の診察は科によって異なります。

### 休診日

土曜日・日曜日・祝祭日  
年末年始(12月29日～1月3日)

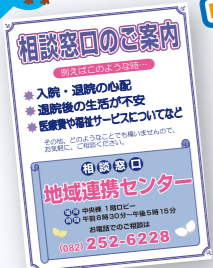
### 紹介状持参のお願い

初診時、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療費のほか2,620円のお支払いが必要となります。初診の際には、紹介状をお持ちください。

※当院では、予約診療を優先して診察しています。  
予約診療以外で受診されると待ち時間が長くなる場合がありますので、ご了承ください。

地域の皆さんが健やかに暮らせる社会を支援します

# 地域連携センター



地域連携センターは、患者さんの受診予約や転院・退院支援などを通して地域の保健・医療・福祉機関との連携を図るとともに、患者さんやご家族の療養生活における様々な問題の相談・援助等を行っており、これらの業務を「地域連携・社会相談室」「総合相談・がん相談室」に分かれて担当しています。また、地域医療の向上を図るための地域の医療スタッフへの研修会なども開催しており、県民の皆様が安心して医療を受けられる環境づくりに取り組んでいます。

## 相談窓口

### 総合相談・がん相談室



総合相談・がん相談室は、当院を利用される患者さんやご家族の相談の窓口となっています。看護師がお話を伺い、ご相談の内容に応じて看護師以外の担当のスタッフをご紹介させていただくこともあります。また、医療安全の相談窓口として、医療を受ける際の不安や心配事の相談もお受けしています。地域がん診療連携拠点病院に指定されてますので専任のスタッフにより、がんに関する相談や情報提供も行っています。当院をご利用の患者さん以外の方にも、お気軽にご利用いただけたらと思います。

TEL:(082)256-3561 がん相談  
TEL:(082)256-3562 総合相談

### 地域連携・社会相談室

地域連携・社会相談室では、地域の診療所・病院の先生からの紹介により、患者さんの受診予約をお取りしています。予約により受診していただきますと、待ち時間の短縮などメリットがあります。その他、当院にかかっておられる患者さんやご家族等の方々の支援をしています。患者さんやご家族の方が抱える不安や悩みを一緒に考え、軽減していくことを目標にしています。福祉制度のご相談、転院・退院のご支援、心理的なご相談などもお受けしておりますので、お気軽にご連絡ください。



TEL:(082)252-6228

転院・退院を希望される場合は、当センターのスタッフが必要に応じて、診療所・病院・福祉施設・行政機関・訪問看護など様々な機関と連絡をとり、転院・退院がスムーズにできるよう支援しています。

## 病棟編

### 看護部だより

#### 東4病棟(NICU)

平成21年3月に妊娠・出産・新生児期・小児期・思春期・成人期と継続的なチーム医療を提供するために「成育医療センター」が開設されました。その中の当病棟は県内の総合周産期母子医療センターとして、ハイリスク新生児の受け入れを24時間体制で行っています。後遺症なき生存を目指し、医師・看護師・臨床工学技師・臨床心理士・社会福祉士・病棟業務嘱託員・医療事務など他職種と共に小さな大切な命と向き合い治療、看護を提供しています。ファミリーケア、育児支援などを積極的に行い、退院が決まれば地域の医療機関と連携してご家族が安心して退院していただけるよう看護を行っています。赤ちゃんのために心地よい、優しい環境を提供するために話し合いの場を多く持ち、情報の共有を大切にしています。又、私たちスタッフも長期間懸命に頑張っている小さな赤ちゃんの生命力、そばで支え共に成長していけるご家族の姿に日々感動し、笑顔と大きな力をいただいています。



情報の共有を大切にしています

# 外科医の独り言 no.18

## — 夢物語 —

最近ちょっと意味不明な夢を見ました。なぜか中国に単身赴任していて食事を一人でしていたところ、チャイナドレスを着た美人が近寄ってきて「単身赴任なのに良いもの食べているね」って声をかけてきました。「いやいや、食べているのはカレーライスですけど、それも具はじゃがいもと人参だけですが」と言い訳しているところで目が覚めました。さてこの夢は何を暗示しているのでしょうか?なぜ中国に単身赴任していたのか、まあチャイナドレスの美人はよしとしてもなぜカレーライスなのか、そもそも見る夢に必ず何か理由があるのでしょうか?睡眠中、脳は覚醒しているのに体が休息モードに入っている睡眠を「レム睡眠」といいます。夢を見るのはこのレム睡眠の時だと言われています。断片的ですが合わせると一晩に2時間くらい見ているそうです。覚えているかいないかは別にして映画一本分ですね。夢は欲求不満の表れだという人もいますが、当然覚めないでほしい楽しい夢も見ることあるので欲求不満だけが原因とは思いません。人は生活していく中で日々色々な人と出会い、会話し、新聞やテレビ、インターネットなどから膨大な量の情報を吸収しています。脳はこれらの膨大な情報を睡眠中に整理し、必要なものと不要なものに分類し、必要なものは記憶として保存しているそうです。いくら勉強しても寝なければ記憶されないことはご承知だと思いますが、こういった情報の整理はレム睡眠の間に行っているそうです。したがってこの必要、不要な情報にかかわらず膨大な情報のごく一部が何かのきっかけで夢に登場してくると考えられています。その日に吸収した私の情報量のうち、チャイナドレスの美人は記憶

すべき必要なものですが、不要なカレーライス、中国、単身赴任が何かのきっかけで選択されて夢に出てきたと思われま。英国の心理分析家が30年間にわたって10万件以上の夢を分析して、その「100の夢辞典・悪夢はなぜ、幸運のサインとなるのか」という和訳本が昨年末に出版されました。その本によると、国や文化の違いにかかわらず人の見る夢は、およそ100の普遍的なパターンがあるそうです。ちなみに良く見る夢のトップテンは、1位=追いかける、2位=歯が抜ける、以下=トイレが見つからない・人前で裸になる・試験の準備をしていない・飛ぶ・落ちる・乗り物をコントロールできない・知らない部屋を見つける・遅刻する、だそうです。ちなみに私はこの中の2つの夢をよく見ます。この本が秀逸なのは、それぞれの夢を見た潜在意識だけでなく、本当の意味、今後取るべき行動までが解説してある点です。たかが夢、されど夢ですが、夢についてこんなに真剣に考えるのもしんどい話です。TOPでお知らせしておりますが、この度『県立広島病院 お医者さんたちのお話』という本が発売されました。これは診察室でゆっくり聞けない病気や治療の話や400ページ超にまとめたものです。お医者さんだけでなく看護師、リハビリの先生、管理栄養士、薬剤師などができるだけわかりやすく書いています。是非読んでみて下さい。なお、本が売れすぎて印刷が間に合わないという夢はまだ見ていませんが…。



副院長(消化器・乳腺外科主任)板本敏行(いたもと としゆき)

## 県病の星 乳がん看護認定看護師

臨床腫瘍科外来 賀出 朱美



県内でも毎年1,500名近く(平成19年)の方が乳がんと診断され、治療を開始されています。罹患のピークが40~50歳代であり、子育てやご家族の介護中、社会的な役割を持って活動されている方も多く、この年代の女性が乳がんで治療を開始、継続することによるご本人やご家族の精神的影響や社会的損失は測り知れないものがあります。私は乳がん患者さんと関わる中で、もっとよりよいケアをしたいと思い2009年に乳がん看護認定看護師の資格を取得しました。乳がんケアにはがん告知された後の心のケア、治療を選ぶ時のサポート、治療中の身体の変化に対する支援や相談対応などがあります。また昨年はリンパ浮腫治療の資格を取得し、リンパ浮腫ケアにも取り組んでいます。抱える問題は様々ですが、その方らしい療養生活が送れるように患者さんやご家族と一緒に歩んで行きたいと思っています。連携施設で手術後の経過観察されている方も含めて、気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。

気になることがあれば、ご相談を。